

Shuei walker

昭和時代のおもちゃ

現代の趣味娯楽の代表的なものはレジャーランドやショッピングモール、ゲームセンター、映画館など様々な施設がありますが、昭和の人たちはどのようなもので楽しんでいただいておりますか？

今回は「昭和レトロブーム」ということで昭和時代に流行ったおもちゃの楽しみ方について紹介します。

太田 葵音①(学園の森)



出典先 <https://x.gd/95Zlq>

コマは投げコマなどが定番でした。コマは、木や竹などの自然素材で作られた伝統工芸品としても親しまれてきました。

【コマの遊び方】

- ・コマを寝かせながら下の軸にひもを巻き付ける
- ・ひもを巻いたらコマを地面に投げる(この時に、ひもを伸ばすような感じで投げるとコマが回ります)
- ・回っているコマを手のひらにのせて、ひもを使って綱渡りさせる
- ・ひもをピンとはって、ひもと心棒を垂直にする
- ・片方の手を上げてコマをひもの上にのせる
- ・体を左、右にまわし、コマをわたらせる



出典先 <https://x.gd/BeaM8>

竹とんぼは、両手で竹とんぼの軸を回して勢いをつけて空に飛ばします。

【遊び方】

両手の手のひらを合わせて竹とんぼの軸を擦るように回します。勢いよく回った時に手を離すと、空に飛び上がります。綺麗に高く飛んでいる姿を見るのが、良い楽しみ方です。



出典先 <https://x.gd/16St5>

←めんこは、ボール紙などで作ったカードを打ちつけて遊ぶ日本の伝統的な遊びです。

【めんこの概要】

- ・丸形や長方形のボール紙で作ったカード
- ・表面に武者絵やヒーロー、マンガなどの絵が描かれている
- ・他のめんこに自分のめんこを打ちつけて、相手のめんこが裏返ったり区画外にはじき出したりして取り合う

多くのめんこを持っていて、有名な絵が描かれているめんこを持っているとヒーロー的な存在になれたそうです。



出典先 <https://x.gd/XF2fE>

昭和のおもちゃの変化

昭和のおもちゃの歴史は、1926年から1989年までの約63年間にわたります。昭和初期には、戦争の影響で木製や紙製の伝統的な玩具が主流で、けん玉やこま、羽子板などが人気でした。戦後の復興期には、子供たちの遊び道具として、プロマイド、日光写真、写し絵、着せ替え、針金細工などが人気となりました。

昭和中期には、経済成長とともにプラスチック製のおもちゃが普及し、「ウルトラマン」や「鉄腕アトム」などのアニメキャラクターをモチーフにした商品が登場しました。また、ボードゲームやカードゲームも広まり、家族で楽しむ遊びが増えました。

昭和後期には、テレビゲームやファミコンなどの電子おもちゃが登場し、遊び方に大きな変化をもたらしました。さらに、バンダイの「ガンプラ」やタカラの「トランスフォーマー」など、組み立てやカスタマイズが楽しめるおもちゃも人気を博しました。昭和のおもちゃは、時代の流れを反映しながら進化し、今でも多くの人々に懐かしさと愛着を持たれています。

新たな挑戦へ向かって...

第28期生卒業式

3月1日に第28回卒業式が行われました。28期生の先輩方はみな、少し緊張した表情で卒業式に臨んでいました。中には涙を流す卒業生や笑顔の卒業生もいました。三年生の先輩方、卒業おめでとうございます。この3年間、いろいろなことがあったと思います。また28期生と言えば、イギリスでの修学旅行が再開した世代でもあります。これらの秀英での経験や思い出を大切に、次のステージでも頑張ってください。

木村 優太①(伊奈)



主任 堀川先生

1組 下條先生

2組 谷端先生

3組 藤原先生

4組 野村先生

10組 大塚先生

9組 大久保先生

8組 安岡先生

7組 寺井先生

6組 藤田先生

5組 藤田先生

送辞 木村 優太②(伊奈)

答辞 久松 理桜③(大穂)



卒業式の様子

世界の卒業式はどんなスタイル?

日本以外の国々ではどのような卒業式が行われているか気になったので調べてみました。

世界の卒業式は日本と違って6,7月に実施する国(ロシア、ヨーロッパ、アメリカ)が多いそうです。その後、夏休みとなり、新学期は9月から始まる国がほとんどです。

各国では卒業の折にさまざまな儀式を行っていました。特に面白かったのが、制服に落書きをするインドネシア、願いを込めた船を飛ばすベトナム、参考書やノートを教室の窓から投げる韓国、帽子投げ「ハットス」をするアメリカ・イギリス、正装のまま泳ぐウクライナなどがありました。

さらに、卒業式後にはダンスパーティーやホテルを貸し切った食事会を行っている「ロシア、アメリカ、イギリス」もありました。一方、フランスでは入学式、卒業式がありませんでした。入学初日から教室が振り分けられ授業を受けるようです。以上、世界の卒業式スタイルでした。

中山 星風①(谷和原)



制服に落書きをする生徒(インドネシア)



with newsより

帽子を投げる「ハットス」をする生徒たち(イギリス)



生徒会新聞 Vol. 8 2025.3.21 つば秀英高等学校 生徒会発行

生徒会発行 "秀花新聞" 全国高等学校総文祭 新聞の部12年連続出場

新聞記事のネグ募集中! 新聞ボランティア募集中!



- 1面
 - ・新たな挑戦へ向かって...
 - ・第28期生卒業式
 - ・世界の卒業式はどんなスタイル?
- 2面
 - ・部活動 大会結果
 - ・大学への道しるべ
 - ・3年生による合格体験報告会
- 3面
 - ・みんなに伝えたい事
 - ・1学年自分プレゼン発表会
 - ・お台場で出来る英語研修
- 4面
 - ・Shuei walker
 - ・昭和時代のおもちゃ

※記事内の○の中の数字は学年()は(出身中学校)になります。



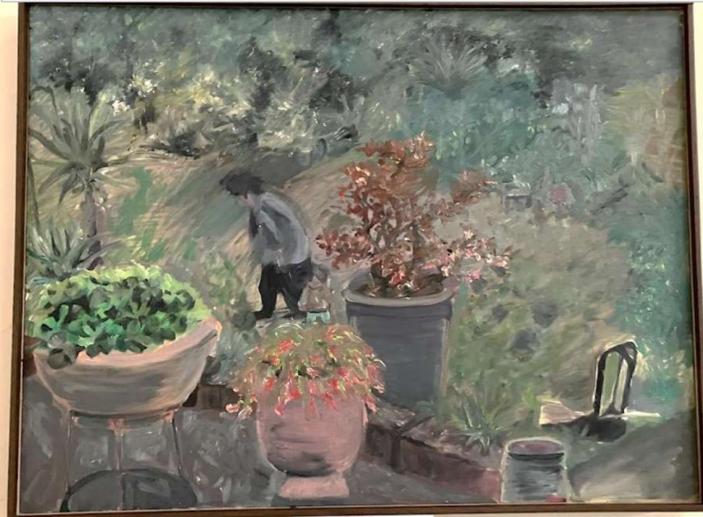
秀花新聞バックナンバー

部活動 大会結果 《美術部》

今回は文化部のコンクールで、美術部が素晴らしい結果を残しました。

以下に結果と受賞者の感想と次のコンクールへの意気込みを記載します。次のコンクールでは、成長している自分たちの実力を信じて頑張ってください。

Fight Team Tsukuba Shuei !



全日本学生美術展 特選 酒井 瑚夏①(谷田部東) 油絵の制作をほぼ未経験の状態でも挑んだので技術的に至らない点が多かったですが、題材に想いを込めることはできたのでこのような評価を頂いてとても嬉しく思います。 次のコンクールでは、スキルを磨いて、今回より高い成績を残せるように頑張ります。



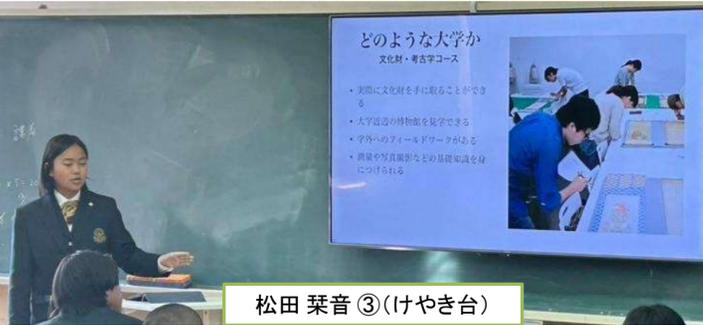
全日本学生美術展 佳作 伊藤 千歌良①(伊奈) 今回のコンクールはとても頑張ったので入賞できて嬉しかったです。次のコンクールへ向けて頑張ります。

茨城県美術展覧会 入選 北島 渉①(境一) 今回の結果を知って、嬉しかったです。また次のコンクールでも入選できるように絵の技術をあげていきたいです。



大学への道しるべ

～3年生による合格体験報告会～



松田 葉音 ③(けやき台)



久松 理桜 ③(大穂)

2月19日に、大学に合格された3年生の先輩方による大学合格体験報告会が2年生を対象に行われました。各大学に合格された先輩方から、進路先の決め方から受験方式、試験へのアドバイスなど、受験において大切なお話をたくさん聞くことができました。



間宮 湧 ③(水海道)

大学に合格された先輩方から、受験への向き合い方や勉強の方法、普段の過ごし方など、参考になる話を聞くことが出来ました。改めて自分の生活を見直す良い機会となりました。今回の貴重な話をもとに、自分に合った進路を見つけ、それに向かって頑張りたいと思いました。

小祝 嶺央②(学園の森)

みんなに伝えたい事

1学年自分プレゼン発表会

2月19日に1学年で自分プレゼン発表会が行われました。自分プレゼンとは、各自興味あるテーマについて探求活動をしてプレゼン発表をすることです。今回は、各クラスより9人の代表プレゼンターが発表してくれました。

クラス代表者の発表は、聞き手の興味を引き出すために話し方や資料の工夫がされていて、聞いていてとても分かりやすかったです。ただ自分の話したいことをプレゼンするのではなく、聞き手に合った話し方をしている、私も今後の参考にしたいと思いました。

小菅 汐梨①(下妻東部)

- ・たくさんの人の前で発表するという貴重な経験をさせてもらえてよかったと思いました。今回の反省点を活かして次回も頑張ります。(酒井)
- ・興味を引けるように頑張りました。(相馬)
- ・初めての舞台上で緊張したけど、大きな声で発表できて良かったです。(福本)
- ・もっと良いプレゼンができるように頑張りたいです。これからも憧れをもち好きなことなどを探求したいです。(藏持)
- ・いい経験になりました。(乙部)
- ・このプレゼンを通して自分の興味あるものについて深く探究する事ができたと思います。(塚本)
- ・私にとって良い経験となりました。私なりにたくさん工夫しました。緊張したけれど、最後までやり遂げることができました。(矢嶋)
- ・興味のあることに関してわかりやすく資料を使って発表するのはとても楽しかったです。(千葉)
- ・自分的には大満足でした。また、皆さんの発表内容は個性が出ていて聴いていても面白かったです。(野口)



《各クラス代表発表者》

- 一列目の両端: 司会者
- 左上から
- ・酒井 瑚夏①(谷田部東)『自分の一番を考察する～祖母のにおい』
 - ・相馬 鷹生(桜)『バイク』
 - ・福本 悠貴①(江東・深川第三)『野球』
 - ・藏持 翔哉①(千代川)『自分の好きなことや趣味＝夢・目標』
 - ・乙部 朔大椋①(学園の森)『シ』
- 左下2番目から
- ・塚本 滯蘭①(大穂)『“肌質別”美容法』
 - ・矢嶋 紗菜①(田彦)『日本犬と洋犬の違い』
 - ・千葉 七碧①(小川南)『スポーツと睡眠の関係』
 - ・野口 陽向①(八千代第一)『声』

最優秀賞

- 1組 酒井 瑚夏
- 優秀賞
- 3組 塚本 滯蘭 4組 乙部 朔大椋



お台場で出来る英語研修

1学年TGG語学研修

2月3日に1年生は東京お台場にあるグローバルゲートウェイ(TGG)にて語学研修を行いました。「ホテルゾーン」、「トラベルゾーン」、「キャンパスゾーン」など、さまざまな活動や交流を英会話で行うなど、有意義な時間を過ごすことができました。



～活動内容～

TGGでは生徒8人ずつのグループにイングリッシュスピーカーの方が1人ついて研修が行われました。研修ではホテルや空港など海外で利用する場面が多い場所での英語を学びました。

个アトラクション・エリア旅行会社

ここではチームメイトと一緒に旅行会社で旅行のプランを立てました。積極的に会話をし、とてもユニークなプランを練ることが出来ました。英会話の楽しさや、コツを学ぶことができ、同時に自分自身の英語力の上達を感じることが出来ました。

今回初めてTGGに行き、とても貴重な体験をすることが出来ました。班行動だったので、交流も増えつつ楽しく協力して行え、また海外でホテルに泊まるときの話し方や、買い物の仕方を学んだので、とても自分のためになりました。この体験をもとに今後には生かしたいと思います。

太田 葵音①(学園の森)